

## 令和2年度 第2回沖縄県がん診療連携協議会 医療部会 議事要旨

日 時：令和2年9月3日（木） 15：00～16：00

場 所：ZOOM を利用した Web 開催

構 成 員：9名

出 席 者：〈ZOOM〉5名

照屋淳（北部地区医師会病院）、又吉賢弘（沖縄県友声会）、朝倉義崇（中部病院）、  
岸本信三（宮古病院）、増田昌人（琉球大学病院がんセンター）

欠 席：4名

宮里浩（那覇市立病院）、仲里可奈理（沖縄県保健医療部健康長寿課）、松茂良力  
（八重山病院）、野村寛徳（琉球大学病院第一外科）

陪 席 者：1名

野底尚子（琉球大学病院がんセンター）

### 【報告事項】

#### 1. 令和2年度 第1回沖縄県診療連携協議会 医療部会議事要旨について

増田副部長より、資料1に基づき令和2年度第1回議事要旨について説明があった。確認をしていただき、疑義があれば事務局まで連絡するよう説明があった。

#### 2. がん遺伝子パネル検査オーダー進行表について

増田副部長より、資料2に基づき現在のがん遺伝子パネル検査の実施状況について報告があった。検査オーダーが24症例、結果返しが14症例となっていることが報告された。

#### 3. がん遺伝子パネル検査に関する同意書について

増田副部長より、資料3に基づき又吉委員より提案のあったがん遺伝子パネル検査に関する同意書の改訂について説明があった。9月28日の院内がんゲノム医療部門連絡会議にて承認を受け、10月1日より改訂版の運用を開始すると説明があった。

#### 4. その他

特になし。

### 【協議事項】

#### 1. 沖縄県におけるがんゲノム医療について

増田副部長より、資料4に基づき沖縄県におけるがんゲノム医療について説明があった。検査の結果により治療する場合、県外へ行く可能性が高いということを紹介元の先生から患者へしっかり説明をお願いしたいと説明があった。また、医療費の請求に関しては医事課で調整中となっていると説明があった。

検査までの流れについて、琉大病院へは「初診」・「プレ遺伝カウンセリング」・「結果説明」と計3回の外来受診が必要だが、離島から来る場合、初診とプレ遺伝カウンセリングを1日にまとめて、2回の外来で済むように調整したいと説明があった。病理検体の処理について、10%中性緩衝ホルマリンに変えてもらい、琉大も含め保存体制を改善してもらいたいと説明があった。

## 2. その他

特になし。